

平成30年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：地域政策課
 担当名：地域振興担当
 内線：2776

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B28	彩の市町村愛着連携事業			一般会計	総務費	市町村振興費	市町村連絡調整費	地域づくり推進事業費	
事業期間	平成29年度～平成31年度	根拠法令	なし				宣言項目		
							分野施策	061454 多様な主体による地域社会づくり	
1 事業概要				5 事業説明					
<p>県内の農村部と都市部の市町村による交流を支援し、交流人口の増加による地域活性化、地元への愛着心や県民意識の醸成を図る。</p> <p>また、県内の市町村と都区部（東京都23区）との交流を支援し、交流人口の増加による地域活性化を図るとともに、市町村の魅力を経験してもらい、移住へのきっかけづくりにする。</p> <p>(1) 彩の市町村愛着連携事業 △ 2,686千円 交流市町村数が見込みより少なかったことによる減額</p>				<p>(1) 事業内容 農村部と都市部の市町村（及び東京都23区）がペアになり、連携に向けた事業計画を策定し、交流拡大のきっかけ作りを資する事業を実施する市町村に対して補助を行う。連携事業の実施により、交流人口の増加による地域の活性化を図るとともに、地元への愛着心の醸成を図る。</p> <p>なお、連携事業としては、林間学校実施のための教職員の視察、スポーツ少年団や部活動などのお試し合宿の開催、市町村等が実施する産業祭への参加など、交流人口の増加等を図るもの、市町村の住民の相互理解を深めるものなど地元又は交流先市町村等への愛着心の醸成を図るものとする。</p> <p>ア 彩の市町村愛着連携事業 2,700千円 イ 都区部との地域間交流事業 2,700千円 [新規]</p> <p>(2) 事業計画 ア 農村部と都市部の市町村（及び東京都23区）の連携合意（4月～6月） イ 連携事業の計画策定（4月～、随時） ウ 連携事業の実施（随時）</p> <p>(3) 事業効果 連携事業を実施し、交流人口の増加を図ることにより、地域を活気づけ、地域経済の活性化を図る。県内の市町村を訪問することで、その地域の魅力を発見し、埼玉県への愛着心の醸成を図る。また、訪問される側の市町村も地域の魅力を紹介することを通じて、地元への理解がより深まり、愛着心の醸成が図られる。</p> <p>さらに、23区との交流を通じて、埼玉県の魅力を実際に見て体験いただくことにより、将来的な移住につながる。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 農村部と都市部の市町村（及び東京都23区）がペアになり交流事業を行うため、市町村との連携が重要になる。県は広域自治体として、市町村の間（及び県内市町村と東京都23区）を取り持つこと、連携がスムーズに進むよう交流事業に必要な財源補助などを行う。</p> <p>(5) 補正予算の概要 交流市町村数が見込みより少なかったことによる減額</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県9/10、市町村1/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.2人=1,900千円									
				財 源 内 訳				一般財源	補正後の 予算額
予算額									
決定額	△2,686							△2,686	2,714
現計額	5,400							5,400	